

「また次の春へ——おまじない」（重松清）

（*は平成26年慶應義塾 湘南藤沢中等部 入試問題から引用／他はオリジナル）

問1* マチコさんの現在のフルネームを書きなさい。

問2 マチコさんの年齢について述べた次の文の空欄を数で埋めなさい。
い。

・マチコさんは、（ ）歳、または（ ）歳である。

問3* マチコさんの家族構成について、次の空欄を埋めなさい。

・マチコさんは、夫と息子とその（ ）の四大家族である。

問4* 304ページ「その問いの答え」とは、結局、何だったのでし
ようか。それを説明した次の空欄に入る表現を文章中から抜き出
しなさい。

・（ ）五字（ ）や（ ）十二字（ ）を見つげに行く目的。

問5* 315ページ「呆然と二人を見つめた」ときのマチコさんの気
持ちとして最もふさわしいものを次から選びなさい。

ア あまりにも幼い二人の行動を見て、あきれた。

イ 別れることになってしまった二人に、同情した。

ウ 自分が作ったおまじないを目にして、はっとした。

エ 小学生のひたむきな姿を見て、ほほえましく思った。

問6 310ページ「まだ電話は誰からもかかってこない。それを寂し

く思うよりも、いまは、ほっとしている気持ちのほうが強かった」
とありますが、「マチコさん」がそう感じたのはなぜでしょうか。説
明しなさい。

問7 318ページ「ごめんなさい、もう東京に帰ってきてるんです」
とうそをついたときの「マチコさん」の気持ちを、詳しく説明しな
さい。

問8 319ページ「ゆっくりと漕ごう。最初は小さな振り幅でも、少
しずつ勢いをつけていけばいい」という言葉には、マチコさんのど
のような気持ちが暗示されていますか。説明しなさい。

問9 「マチコさん」の気持ちは、この小説の全体を通して、どのよう
に変化しましたか。変化の理由も含めて、説明しなさい。